

# 第 19 回化学電池材料研究会ミーティング

主催 化学電池材料研究会

会期 平成 29 年 6 月 13 日 (火) ~14 日 (水)

会場 日本化学会館 7 階ホール (東京都千代田区神田駿河台 1-5)

## 特別講演セッション

13 日(火) 13:00 ~

1) 「水系アルカリ金属二次電池の開発 (仮題)」  
(九州大学) 岡田 重人 先生

2) 「エネルギーデバイスの電極でのインピーダンスの考え方」  
(産業技術総合研究所) 城間 純 先生

3) 「積層焼結型セラミック全固体電池の開発 (仮題)」  
(村田製作所) 吉岡 充 先生

・一般講演を募集いたします。

発表形式 口頭発表 15 分 (発表 12 分、質疑 3 分) を予定

発表申込締切 4/21 (金) 午後 5 時必着

発表申込方法 発表者氏名(講演者に○)、所属、住所、電話、FAX、E-mail、講演題目、要旨(200 字程度)を記入の上、E-mail にて下記問い合わせ先までお申し込み下さい。

**(要旨テンプレート次頁参照)**

予稿原稿締切 5/19 (金) 午後 5 時必着

・参加登録費

会員 (協賛学協会会員含む) 5,000 円、非会員 16,000 円、学生 2,000 円 (全て予稿集代を含む)、懇親会費 7,000 円

E-mail にて所属、住所、電話、E-mail と参加区分を記し、下記問い合わせ先までお申し込み下さい。  
参加登録予約申込締切 6 月 2 日 (金)

## 参加登録予約申込方法

所定の参加登録費を以下の銀行口座にお振り込み下さい。振込の際は、忘れずにお名前を入力して下さい。

(銀行口座) 銀行名：みずほ銀行 支店名：南大沢支店

口座種別：普通 口座番号：1005986

口座名：化学電池材料研究会(カガクデンチザイリョウケンキュウカイ)

・懇親会 6 月 13 日 (火) 18:30 よりお茶の水ホテルジュラクにて開催予定

問い合わせ先：〒305-0044 茨城県つくば市並木 1-1

国立研究開発法人物質・材料研究機構 ナノ材料科学環境拠点

界面制御電池材料創製グループ内

化学電池材料研究会事務局

電話 (029) 860-4387、FAX (029) 860-4984、

E-mail: [kagakudenchi@nims.go.jp](mailto:kagakudenchi@nims.go.jp)

HP <http://www.nims.go.jp/GREEN/battery/>

# タイトル

(首都大院工<sup>1</sup>、CREST-JST<sup>2</sup>) ○大谷 将司<sup>1,2</sup>、棟方 裕一<sup>1,2</sup>、金村 聖志<sup>1,2</sup>

## Title

Masashi OTANI<sup>1,2</sup>, Hirokazu MUNAKATA<sup>1,2</sup>, Kiyoshi KANAMURA<sup>1,2</sup>  
<sup>1</sup>Department of Applied Chemistry, Tokyo Metropolitan University, Tokyo 192-0397  
<sup>2</sup>CREST of Japan Science and Technology Agency, Saitama 332-0012

英文 Abstract (100 words)

### 1. 緒言

講演要旨は A4、2 ページ で作成してください。

原稿のマージンは上 25 mm、下 30 mm、左 25 mm、右 25 mm  
文字の大きさとフォント(推奨)は以下のように設定してください。

講演タイトル(和文(MS ゴシック)・英文(Arial)) : 14 pt.

所属・氏名(発表者に○)(和文(MS 明朝)・英文(Times)) : 12 pt.

英文アブストラクト(Times) : 10.5 pt.

本文(和文 : MS 明朝、英数字 : Times) : 10.5 pt.

### 2. 実験方法

### 3. 結果と考察

図および表を挿入する場合は、キャプションなどの文字が小さくならないように注意してください。また、図、表中の文字、及びキャプションは英語でお書きください。

電子ファイルの形式は PDF ファイルのみといたします。  
発表原稿 1 件につき、1 ファイルとしてください。なお、  
電子ファイルを PDF 変換する際に、文字化け(使用フォントの種類や図の縦軸のキャプションなど)する場合がございますので、必ず PDF ファイルの原稿を印刷して内容をご確認ください。また、写真を原稿に掲載する場合は解像度にご注意ください。

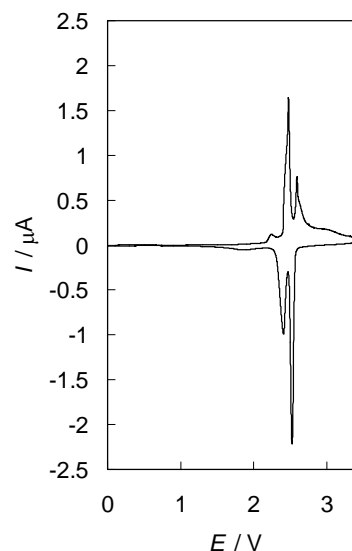


Fig. 1 Cyclic voltammogram of microarray battery of  $\text{Li}_4\text{Ti}_5\text{O}_{12}$  / PMMA gel /  $\text{LiMn}_2\text{O}_4$ .